

# きずな KOBÉ



この広報誌は赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。

特集 認知症と付き合う  
住み慣れた自宅で  
イキイキひとり暮らし



表紙写真 / 市内のとあるご近所会のみなさん  
ひとり暮らしの方が増えるなか、自宅を活用したちいさな居場所が生まれています。  
表紙を飾るみなさんは、この会によってご近所で助け合える関係にまでなったそうです。  
そんな輪が身近に広がると、くらしの安心にもつながりますね。  
みなさんのご自宅も、ちょっとした工夫で素敵になつていけるかもしれませんよ。

## 読者のお声 VOICE

～第10号に寄せて～

- 毎回、楽しみにしています。3歳の娘の子育てに毎日奮闘しながらも育児の助けにいつもきずな・KOBÉさんを読んで元気づけられています。先日「親子ひろばそらまめ」に始めていってみました。娘も私もすごく楽しく充実した時を過ごせました。また定期的に行きたいです！  
(I.Eさん 37歳/女性)
- きずなの題名のごとく、様々なつながりを拝見できました。特にファミリーサポートセンターの輪はもっともっと広がればよいなと願っています。  
(N.Tさん 63歳/男性)
- 小倉譲さん、えらいなあ!こんな人がいるんだ!“子育て”は大変。だが、手を取り合ってやれば楽しくやれる。つながりを探して頑張ってください。  
(Y.Fさん 75歳/男性)

### 【応募方法】ハガキまたはEメールで

お名前、ご住所(〒)、電話番号、年齢、性別と希望のプレゼント名、本誌へのご感想を明記して、下記までご応募ください。当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。

**ハガキ** 〒651-0086  
神戸市中央区磯上通3-1-32  
神戸市社会福祉協議会  
「きずな・KOBÉ」プレゼント係へ

**Eメール** kouhou@with-kobe.or.jp  
※次号は2016年3月発行予定です。

## プレゼント

アンケートにご協力ください(応募締切:11月30日必着)

「きずな・KOBÉ」第11号はいかがでしたか?  
ご覧になった感想をお寄せください。お寄せいただいた方のなかから抽選で、下記のプレゼントをお贈りいたします。

### A 兵庫県立美術館 特別展 「ジョルジョ・モランディ—終わりなき変奏—」 入場チケット

なぜふつうの場に、こんなにも心が震えるのだろう。20世紀イタリアを代表する画家ジョルジョ・モランディの個展が、日本では17年ぶりに開催されます。今回はモランディ美術館の全面協力のもと、約100点の油絵や水彩、版画、素描作品が一堂に集います。色彩と形態とが繊細に響きあう、静かで瞑想的なモランディの絵画世界をお楽しみください。



会期:  
2015年12月8日(火) ~2016年2月14日(日) **5組10名様**  
＜静物＞1948年  
モランディ美術館(ポローニャ)蔵

### B 「友が丘作業所」より Japanese SAKE cake(栗)

神戸市中央区に本店を構える洋菓子店「FACTORY Shin」のパティシエがレシピを考案し、生地とシロップには東灘区の剣菱酒造による古酒「灘の生一本」をふんだんに使用。包装はデザイン性の高い外箱が使用され、見ても味わっても、神戸らしさを感じられる一品です。第6回スイーツ甲子園準グランプリ受賞、神戸セレクション認定商品。



**5名様**  
※アルコールが含まれているため、お酒に弱い方やお子様、お車を運転される方はご注意ください。

## トヨタハートフルプラザは、トヨタの福祉車両「ウェルキャブシリーズ」の総合展示場です。

### 来て、見て、さわって体感しよう!!

ウェルキャブを**常時10台**取り揃え、カタログだけではわからない実車の使い勝手や機能・操作の確認をしていただけます。専任のスタッフがお客様一人ひとりのご要望にあったクルマ選びのお手伝いをいたします。**カスタマイズ**の相談も承ります。お気軽にご来場ください。



**10台**  
常時展示



〒650-0023  
兵庫県神戸市中央区栄町通7-1-3-2F  
神戸中央郵便局西向い

トヨタウェルキャブ 総合展示場 **トヨタハートフルプラザ神戸** TEL.078-366-1616 FAX.078-360-0399

営業時間 / 午前10:00～午後6:00  
定休日 / 毎週月曜日および第2週火曜日(祝日の場合は翌日)

ハートフルプラザ神戸 検索 <http://toyota.jp/heartful/>

## きずな KOBÉ 第11号

(2015年11月発行)

発行 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会  
〒651-0086 神戸市中央区磯上通 3-1-32 こうべ市民福祉交流センター  
<http://www.with-kobe.or.jp/> TEL 078-271-5306  
製作 株式会社プランニングオフィス・トライ

「きずな・KOBÉ」では、企業等の広告を掲載しています。広告掲載のお問い合わせは、078-271-5306 神戸市社会福祉協議会 広報交流部へ。

神戸市社協広報印刷物登録  
平成27年度第3-2号 広報印刷物規格A-3類

この広報誌は、ふれあいのまちKOBÉ愛の輪運動の補助を受けて発行しています。

美味しい! かわいい!福祉のお店  
社会福祉法人 クローバーの会 友が丘作業所  
会いたかった Yes! この人  
三上 公也さん(ラジオ関西 アナウンサー)

季節の人気メニュー  
小松菜と卵のじゃこごはん  
催し・イベント情報ほか読者アンケート&プレゼント

全国的に高齢化がすすむ今、「認知症」が大きな課題となっています。  
認知症になると生活する力を失くしてしまうと思われがちですが、軽度であれば早めの  
気づきと専門職や家族、地域の支えによって穏やかな暮らしを続けられるケースもあります。



今回は、認知症と上手に付き合いながら、  
明るくひとり暮らしを続けるAさんを紹介しま  
す。Aさんの例を通して、認知症の人とともに  
暮らす地域について考えてみたいと思います。

## ■ Aさんのとある一週間



今日は自治会の  
防災行事に参加。  
地域住民の一員  
として訓練に加  
わりました。

日  
曜日

月  
曜日

認知症対応型デイサ  
ービスで、お風呂と食事、  
得意のカラオケなどレクリエ  
ーションを楽しみます。

火  
曜日

ホームヘルパー  
さんに買い物と  
家の中の掃除な  
ど、家事を手伝っ  
てもらいます。



## Aさんのプロフィール

神戸市内の集合住宅で夫  
とふたり暮らしでしたが、数  
年前に夫が他界し、以来ひと  
り暮らし。身体はお元気で身  
の回りのことは自分で出来ま  
すが、つい先ほどのことを忘  
れてしまうなど認知症のため  
に現在、要介護度は1。  
若いころからとても社交的  
で、カラオケは大の得意。  
なにごとにもよくよせず、  
笑顔がとても印象的  
な79歳です。



水  
曜日

認知症対応型  
デイサービス

木  
曜日

ひとり暮らしの高齢者を訪問し、  
話し相手となる友愛訪問  
ボランティアさんが  
来てくれます。



公的サービスやご近所さんの助けを借りながら暮らす  
Aさん。そこから見えてきたのは、「できることは自分でや  
り、できないことを助けてもらう」というポイントです。



## Aさんを支える人たちに聞きました

Q 「認知症の方へのサポートについて、自治会としてどのようなお考えで  
取り組んでおられますか？」

この住宅にはたくさんの高齢者が住まわれています。高齢者の多くが、多かれ少なかれ  
介護や将来への不安を抱えています。自治会への期待や役割は時代の移り変わりや  
住民の構成によって変わってゆくべきものだと考えています。  
Aさんの他にも、認知症の方や物忘れが多くなった方がおられますが、日頃からの声  
かけ、あいさつはもちろん、自治会の催しにはできる限り誘いするよう心がけています。



自治会長の富田俊永さん



ケアマネジャーの  
川畑真弓さん

Q 「認知症の方が自宅でひとり暮らしをするのは難しいではありませんか？」

介護が必要な高齢者の暮らしを支えるのが私たちケアマネジャーです。多くの方が、心身の  
機能が衰えても住み慣れた自宅で、長年の人間関係の中で暮らしたいとお考えです。  
Aさんは、定期的に専門職による介護保険サービスを利用されていますが、ご近所づきあ  
いや簡単な調理など、ご自身で可能なことはできるだけ自力で頑張っておられます。認知症  
の方のひとり暮らしは確かに難しいことだと思いますが、Aさんのようにご自身のがんばりと、  
それを支える温かい地域の協力があれば、このようなケースはもっと増えていくのではない  
でしょうか。

Q 「どんなことを大切に、毎日を過ごされていますか？」

ついさっきのことや約束事を忘れてしまうので、ずっと周りの人に声か  
けや電話で連絡をもらわないと、今日の予定もわからなくなります。  
周りでお世話をしてくださるみなさんはいい人ばかり。おかげで何と  
か元気に一日、また一日と過ごすことができ、感謝しています。  
認知症が進まないように、自分でできることはなるべく自分でやるよ  
うに心掛け、くよくよせずに、できるだけ明るくすごしたいと思っています。



Aさんにも  
インタビュー



## 認知症の人の在宅生活を支える仕組み

ご紹介したほかにも、様々な制度・サービスが  
あります。下記の相談窓口もご活用ください。

**あんしんすこやかセンター、区役所あんしんすこやか係**  
介護保険制度の利用や見守りなど、高齢者の生活全般に関  
する身近な相談窓口です。お近くのセンターの連絡先は区役  
所へお問合せください。

**こうべ安心サポートセンター**  
認知症等により判断能力が不十分な方と契約し、日常金銭管  
理や福祉サービス利用手続きの支援をする福祉サービス利用  
援助事業のほか、権利侵害や財産管理のご相談に応じます。  
TEL:078-271-3740  
開設時間 月～金(祝日除く) 9:00～12:00、13:00～17:00

**神戸市成年後見支援センター**  
認知症等により判断能力が不十分となり、ご自身の契  
約や財産管理が困難な方の権利を守り生活を支援するた  
めの成年後見制度に関するご相談に応じます。  
TEL:078-271-5321  
開設時間 月～金(祝日除く) 9:00～17:00

**こうべ認知症生活相談センター**  
認知症について、不安や心配なことがあればどなたでも気軽  
にご相談いただけます。専門の相談員が相談に応じ、身近な  
窓口や交流の場も紹介します。  
TEL:078-271-5081  
開設時間 月～金(祝日除く) 9:00～17:00



## ラジオは脳に効く！ 頭の体操で認知症を予防する。

ラジオ関西の朝の番組「情報アサイチ」内で2014年4月にスタートした「頭にいいラジオ」のコーナー。同コーナーでは、今なにかと話題となる認知症への予防や早期発見に役立つ情報をお届けしています。今回は、月曜から木曜までの同番組でパーソナリティを務めている三上公也さんにお話を伺いました。



ラジオ関西 アナウンサー  
三上 公也さん  
みかみ きみや  
1956年東京都生まれ。大学卒業後、ラジオ関西に入社。阪神・淡路大震災発生当時は、被災地の見たまの現状を伝えるため、リポートに尽力した。現在、月曜から木曜の朝6時から9時55分まで「情報アサイチ」のパーソナリティを担当。

「報道で耳にするように、超高齢社会となり認知症の方が年々増えていく今日、脳に良いメデイアとされるラジオの特性を活かして、認知症の予防に役立てないかと考えたことがきっかけでした。そして、公益財団法人兵庫県予防医学協会の協力・監修のもとに誕生したのが『頭にいいラジオ』です。」

朝の7分間、楽しく頭を使う方法を日替わりで紹介するこのコーナーですが、認知症予防に効果的な運動やゲームだけでなく、バランスの良い食生活など健康のためのメッセージもくり返し発信しているとのこと。「認知症予防に限った話ではありませんが、健康のためには継続がなにより大切で、そのためには、必要な情報を頭に留めていただくことと苦にならない楽しさが必要だと考えています。ただ認知症を恐れるのではなく、しっかりと向き合っ、今できることに明るく取り組んでいただきたいですね」とコーナーに込める思いを語られました。

また、放送業界に身を置かれる立場から「例えば、コーナーで紹介したゲームをお孫さんと楽しみ、家族の仲がより密になる。ラジオ

にはそうした世代や地域をつなぐ存在であったほしいと思います」と、今後の展望についてもお言葉が。「個の時代といわれる昨今ですが、見守りや防災においても近隣での支えあいが必要だと考えられています。そうした課題を他人事として、制度や組織に任せっきりにするのはなく、少しでも意識を向けてほしい。そのためにも、自分ごととして感じていただけるような発信を、今後も続けていきたいです」と意気込まれます。

最後に、メッセージをうかがったところ、「ご高齢の方たちが集まる地域の会などに一緒に過ごしていただくことがあります。そこで感じるのは、たとえご高齢でもそうした場に参加される方はいきいきしているな、ということ。認知症は、日頃コミュニケーションの機会が少ない方ほど発症しやすいと言われていて、自宅に閉じこもりがちだとリスクも高まります。そうした方にこそ、この番組を知ってほしい。ぜひ、ラジオを聞いてください」と笑顔で締めくくられました。



## 兵庫県ボランティア活動等行事用保険のご案内

この保険はボランティアグループ・市民活動団体が行事を主催する場合のものに備えた保険です。傷害保険と賠償責任保険がセットになっており、行事をされる際には、ぜひご確認ください。

1名50円、1日1,000円より  
ご加入いただけます。  
宿泊を伴う行事もごさい。



お問い合わせ 神戸市社会福祉協議会 ボランティア情報センター  
TEL:078-271-5306

取扱代理店 株式会社兵庫福祉保険サービス  
TEL:078-735-0166  
引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社

## 「おなかいっぱい」であわせもいっぱい！ ひろがる 募金百貨店プロジェクト



募金といえば街頭や窓口の募金箱に…そんなイメージ、ありませんか？最近では募金箱のほかにも色々な方法で募金をすることができます。今回は、そのひとつとして須磨区で始まった「食べる募金」をご紹介します。

### 募金を…食べる!?

なにもお金をかじろうというわけではありません。去る9月2日、市内で障がい者の就労・生活支援に取り組む「NPO法人おーけすとら・ぴっと」が募金百貨店プロジェクトに賛同され、その調印式が執り行われました。このプロジェクトは、売上げの一部を赤い羽根共同募金へ寄付する「寄付つき商品」を開発するもので、県下では10例目。特に障がい者施設とのコラボレーションは県下初の試みです。12月31日までの期間中、同法人の障害福祉サービス事業所「こころわ」で調理・販売するカレーやお弁当を買った、その売上げの一部が寄付され、身近なまちの福祉に役立てられます。売れて嬉しい♪食べておいしい♪売る人と買う人の笑顔が、さらにもちにも広がっていく。素敵な「寄付つき商品」をぜひお召し上がりください。



NPO法人 おーけすとら・ぴっと こころわ  
神戸市須磨区宝田町 3-2-3 田中ビル1F南  
TEL&FAX:078-736-3138

## ネパール大地震災害救援募金へのご協力ありがとうございました！

2015年4月25日に発生したネパールでの大地震を受け、神戸市社会福祉協議会では被災者救援のため「ネパール大地震災害救援募金」に取り組みました。各種団体や市民のみならず幅広く呼びかけた結果、計283件、総額7,383,888円のご厚意をお寄せいただきました。

お預かりした募金は、神戸YMCA様を通じて現地の青年たちと取り組む復興プログラムや学校再建に役立てられます。みなさまの温かいご支援、ありがとうございました。



市内中学・高校生のみなさんにも呼びかけにご協力いただきました。

## 「阪神・淡路大震災20年 1.17チャリティマッチ実行委員会」様より あたたかいご寄付をいただきました

阪神・淡路大震災から20年の節目を迎える本年1月17日、Jリーグ・ヴィッセル神戸の現役、OB選手とサッカー元日本代表が対戦する「阪神・淡路大震災20年 1.17チャリティマッチ」が開催されました。20年前の出来事と、そこから学んだ教訓を次代へ伝えるために催されたこの試合には多くの人が集い、選手たちへ声援を送りました。

この度、「阪神・淡路大震災20年 1.17チャリティマッチ実行委員会」を代表して、神戸新聞社取締役営業本部長皆川一様、株式会社クリムゾンフットボールクラブ代表取締役社長池田敦司様より、その収益金の一部をご寄贈いただきました。いただいたご寄付は、阪神・淡路大震災や東日本大震災をはじめとする災害への支援などに役立てて参ります。



左から本会中村理事長、皆川様、池田様

PALMARY INN  
http://palmaryinn.com/

介護が必要な方でも安心してご入居出来ます！  
介護付有料老人ホーム パーマリィ・イン 見学会随時開催中



パーマリィ・イン  
-新神戸-  
0120-861-872  
神戸市中央区加納町2-13-7



パーマリィ・イン  
-須磨-  
0120-587-788  
神戸市須磨区千守町1-5

# 美味しい! かわいい! 福祉のお店



焼き上がった新商品  
「Japanese SAKE cake」



さまざまな素材と色の糸を1本ずつ選んで



多彩なデザインも魅力

**住 所** 神戸市須磨区友が丘5-5  
TEL.&FAX.078-795-4078  
**営業時間** 9:30~16:00  
**定休日** 土・日・祝日  
**ホームページ** <http://clover-tomogaoka.wix.com/clover-kobe>

平成3年に開設された「社会福祉法人クローパーの会友が丘作業所」は、知的障がいを持つ女性だけの作業所です。開設から25年を迎える市内でも歴史のある作業所です。障がいのある子どもを持つ親同士で立ち上げたプレハブの作業所から始まり、多くの方の協力により現在の形になりました。主な活動は、さをり織り、スティックシュガーの箱詰め、焼き菓子づくりといったものです。焼き始めて15年以上になるパウンドケーキ作りは、パティシエの協力で品質の向上に取り組みんでおり、多くの方に親しまれています。「地域に還元する」という気持ちで素材にこだわり、安心して安全なもの食べてもらいたいと思っています。添加物が入っていないのでお年寄りからお子様までおいしく食べていただけます」と、神田理事。

彩り豊かな「さをり織り」と、心を込めた「焼き菓子」のやさしい味が人気!  
社会福祉法人クローパーの会友が丘作業所



焼き菓子集合

また、平成26年には兵庫県中小企業団体中央会が社会貢献活動の一環として始めた神戸土産品の開発や販売にも参画。「ファクトリー・イン」のパティシエが複雑な工程を省いたレシピと指導を、そして、原材料の一部である清酒を「剣菱酒造」に提供いただき、新商品「Japanese SAKE cake」が誕生しました。外箱は「ロータスデザインスタジオ」の手がけたおしゃれな装いで、現在は神戸ふれあい工房をはじめ、有馬温泉や新神戸駅で販売中。9月には400本近くの受注を記録しました。

手織りの独特の美しさが人気のさをり織りはブックカバーなどのオーダーメイドの依頼を受けるほか、ポーチやカバン、テーブルなど個性豊かな作品が誕生しています。利用者全員で仕事を分担し進めていく中で、自分の得意なことを見つけています。利用者が社会に参加し自立した生活を目指して、みんなで力を合わせています。

また、平成26年には兵庫県中小企業団体中央会が社会貢献活動の一環として始めた神戸土産品の開発や販売にも参画。「ファクトリー・イン」のパティシエが複雑な工程を省いたレシピと指導を、そして、原材料の一部である清酒を「剣菱酒造」に提供いただき、新商品「Japanese SAKE cake」が誕生しました。外箱は「ロータスデザインスタジオ」の手がけたおしゃれな装いで、現在は神戸ふれあい工房をはじめ、有馬温泉や新神戸駅で販売中。9月には400本近くの受注を記録しました。



## 1人あたりの栄養価

エネルギー：287kcal  
たんぱく質：10.9g  
カルシウム：163mg  
脂質：12g  
糖質：19.3g  
塩分：0.4g \*塩0.4gで計算

## 紹介者

市民福祉大学が開催した、「給食会活動研修」よりメニューを提供していただきました。このレシピも、食を介して高齢者を見守る「ふれあい給食会」の場で、高齢者の笑顔と元気が広がることを願いながら振舞われるでしょう。

監修：  
神戸市生活指導研究会



## 材料(4人分)

・米2カップ・小松菜200g・卵3個・「ふれあい」  
・ちりめんじゃこ27g・塩少々・サラダ油10g

## 作り方

- ① 小松菜は葉と茎に分け、それぞれ細かくきざむ。こまは切りこまにする。ちりめんじゃこはフライパンでから炒りする。
- ② ボールに卵を割り、ほぐす。フライパンにサラダ油を熱し、炒り卵をへつて取り出す。
- ③ ②のフライパンにサラダ油を足し、小松菜の茎、葉の順に加えて炒める。水かさじこを塩を加えて炒め、ざるに取り、冷めたら水気を絞る。
- ④ こはんに②と③、ちりめんじゃこを加えて混ぜ合わせ、器にもも。



みんな大好き  
季節の人気メニュー  
小松菜と卵の  
じゃこごはん



## 11月~平成28年2月の催し・イベントご案内

**催し** 平成27年度 福祉教育講演会&愛の輪ポスター・福祉体験作文・心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター表彰式

12月13日(日)13:00~16:00

第一部は、「愛の輪ポスター」「福祉体験作文」「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」表彰式。  
第二部は、元関西テレビアナウンサーで、現在はフリーアナウンサーとして活躍されている山本浩之氏をお招きし、「日々 新たな出会い発見」と題して、「失敗を恐れることなく積極的に生きていくこと」の大切さ、「失敗を自分の糧として生き抜いていく人の尊さ」について、福祉教育の視点を交えてお話していただきます。

【場所】神戸市産業振興センター3階 ハーバーホール  
【参加費】無料 【定員】270名/先着順  
【申込期間】11月9日(月)~11月20日(金)  
【問】ボランティア情報センター TEL (078)271-5306



## イベント こべっこランド

### ● ハンドベルコンサート

12月19日(土) ①13:30 ②14:30

ハンドベルの美しい音色でみんなのよく知っているクリスマスソングをお届けします。出演は、こべっこランドハンドベルクラブ「リトルリンガーズ」です。



【参加費】無料 【定員】250名/当日先着順

### ● こべっこランドのハッピークリスマス

12月23日(水・祝) 10:00~12:30

こべっこランドのクリスマス!クリスマスソングで盛り上がるコンサートや「スノーマンのカップケーキ」作り、人形劇など、楽しいことが盛りだくさんです。

【参加費】カップケーキ作り 200円 その他無料  
【定員】当日先着順

【場所】神戸市総合児童センター  
(こべっこランド=中央区東川崎町1-3-1)  
【問】同センター TEL (078)382-1300  
E-mail: mail@kobekko.or.jp



## 催し こうべ障害者音楽フェア2015 ジョイフルコンサート

12月23日(水・祝)14:00~16:00

第一部は、障がいのある方のピアノ演奏や歌を。  
第二部は、ゲストとしてクロマチックハーモニカ奏者の南里沙さんを迎えて開催します。

【場所】神戸新聞松方ホール(中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル4階)

【参加費】1,000円 【定員】650名/先着順  
【問】こうべ障害者音楽フェア実行委員会事務局 TEL (078)271-5330 (障害者スポーツ振興センター)



## 講座 市民福祉大学

● 視覚障がい者のためのパソコンサポートボランティア入門講座  
平成28年1月8日・15日(金)13:00~16:00  
1月22日(金)10:30~16:00

この講座は、視覚障がい者が画面を読み上げる音声ソフトを使ってさまざまな情報収集ができるよう、パソコン操作のサポートをしてくださるボランティアを養成する講座です。

【場所】こうべ市民福祉交流センター 3階 303教室  
【参加費】1,500円 【定員】10名 平成27年12月11日(金)締切

● 介護セミナー④「古武術に学ぶ無理ナイ介護術のヒント」  
平成28年1月21日(木)13:30~15:30  
1月28日(木)13:30~15:30

古武術の動きを応用し、相手の体重や自分の体重をうまく利用して、体に負担をかけずに介護ができる「古武術介護」。介護する側、介護される側、両方に「無理ナイ」介護術のヒントを学びます。

【場所】こうべ市民福祉交流センター 3階 301教室  
【参加費】3,000円 【定員】36名 平成28年1月6日(水)締切

\*上記2講座はお申し込みが少ない場合はやむを得ず中止することがあります。

【問】〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32  
こうべ市民福祉交流センター1F  
TEL (078)271-5300 FAX (078)271-5365  
E-mail: daigaku@with-kobe.or.jp

## 【ご報告】神戸市社会福祉大会を開催しました



9月11日(金)、神戸文化ホールで「平成27年度 神戸市社会福祉大会」を開催しました。この大会は、社会福祉関係者が一堂に会して市民の福祉推進の決意を新たにするとともに、社会福祉事業の功労・奉仕者等の功績を顕彰するものです。大会冊子(受賞者名簿)を本会ホームページに掲載しています。  
URL : <http://www.with-kobe.or.jp/>

## 募集 平成28年度 「生駒湯子」児童福祉事業助成 事業募集

募集期間 11月16日(月)~12月25日(金)

神戸市内を主な活動拠点とする施設や団体、学校、地域が実施する、市内の児童の福祉増進を目的とする新規もしくは内容を拡充した事業を募集します。事業実施期間は、平成28年4月1日~平成29年3月31日。  
※複数年度事業は3年を限度に助成します。

【問】地域福祉課 TEL (078)271-5317

## ご寄付をありがとうございます。

神戸市内の福祉活動に役立てています。  
(\*寄付をしていただいた個人・法人は、所得税・法人税あるいは神戸市の個人市民税の優遇措置が受けられます)

【善意銀行】平成27年5月~9月末分 善意銀行では、金銭・物品のご寄付を「金銭口座」と「物品口座」にお預かりしています。

**預託の部**  
金銭口座：みなと銀行 従業員組合、北濱三恵子、匿名7件  
物品口座：有限会社 劇和ハウジング、兵庫信用金庫

**払出の部**  
金銭口座：社会福祉法人イェス団 賀川記念館、神戸市重度心身障害児(者)父母の会、神戸市児童養護施設連盟、きょうされん第38回全国大会inひょうご実行委員会、一般社団法人 神戸市老人クラブ連合会、神戸市母子福祉たちばな会、公益社団法人 認知症の人と家族の会 兵庫県支部、神戸六甲ポートライオンズクラブ  
物品口座：特別養護老人ホーム 大慈智音園、特別養護老人ホーム 向陽荘、北在宅福祉センター、長田在宅福祉センター、NPO法人 誕生日ありがとう運動本部、たんぽぽ、こすもすグループ

【社会福祉推進基金】さくらケーシーエスボランティア基金

市内最大級!! **リサイクルバザール**

11/7(土)・8(日) 9:30~15:00

神戸市北区しあわせの村の中央緑道にて開催!!

200ブースのお店がズラリと並びます。あなたにとっての宝物が見つかるかも!! ご家族お揃いでしあわせの村へおでかけください。

【お問合せ】しあわせの村(公財)こうべ市民福祉振興協会 TEL:078-743-8092

第4回 **おはなしカーニバル**

日時 11月29日(日) 13:00~16:00

場所 研修館

内容 おはなしボランティアによる大型絵本、大型紙芝居、パネルシアター、読み語り、ミニコンサートなど。

参加費 無料